

(4) 管理の実態を把握するために必要な事項

■ 自主事業

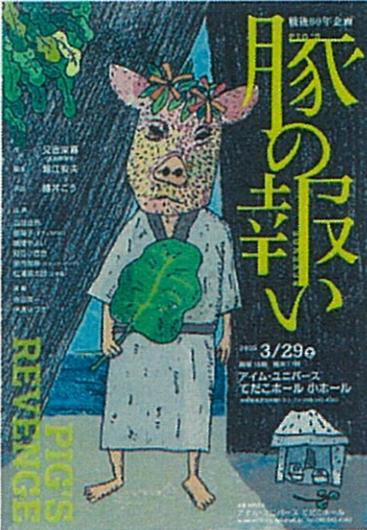
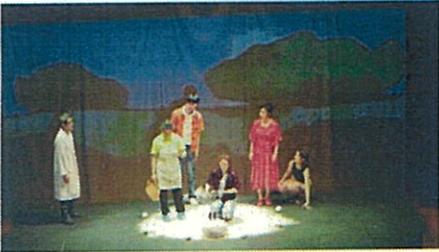
・ 文化芸術振興事業

①	クラシック音楽アウトリーチ 「てだこのみみぐすい」										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">収入</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">支出</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">2,198,307 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">助成額</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">1,088,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">収支差</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">▲1,110,307 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">参加児童</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">1,270 名</td> </tr> </table>	収入	0 円	支出	2,198,307 円	助成額	1,088,000 円	収支差	▲1,110,307 円	参加児童	1,270 名
収入	0 円										
支出	2,198,307 円										
助成額	1,088,000 円										
収支差	▲1,110,307 円										
参加児童	1,270 名										
<p>教職員アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童とのコミュニケーションがとてもうまく、自分にとっても学ぶことがあった。子供たちに鑑賞の楽しさ、捉え方を伝えてくれた。児童も大きな影響があり、感動して泣いている子もいた。 ・ 私たちでやろうとすると多くの時間を要するが、たくさんの要素をまとめて教えていただきとてもよかった。普段ヤジを飛ばしたりぼーっと授業を受けているような子が、前のめりになって生の演奏に聞き入っていた。 ・ 将来に向けて何かのきっかけになればいい。人前に出ることや演じることに自信が持てるようになれば。4年生、6年生、それぞれの発達段階に応じたプログラム、選曲を用意してもらって良い内容だった。 											

② 公共ホール現代ダンス活性化事業 浦添・屋富祖コミュニティダンス公演 ナガリユン、ナガリユン ～屋富祖の昔・今・未来をダンスで紡ぐ～	6月6日～10日 ダンス創作① 6月8日(土) ぱりあふり～ダンス わくわく体験会 6月26日～29日 ダンス創作② 6月30日(日) ホール公演「ナガリユン、ナガリユン」
	(Redacted area)
収入 165,500 円 助成額 1,596,000 円 支出 2,784,517 円 収支差 ▲1,023,017 円 入場者数 160 名	財団法人地域創造の公共ホール現代ダンス活性化事業のBプログラムとして、浦添市屋富祖の街にフォーカスしたダンス作品を制作した。コミュニティダンスを通して、地域を見つめ、多世代が交流できる機会を提供することが出来た。文化庁文化芸術創造発信拠点事業に採択。
【観客アンケートより】	<ul style="list-style-type: none"> ・屋富祖の方が地域を思う気持ちがすごい 自治会や婦人会の皆さんにパワーがある。 ・地域の皆さんが一体となりとても楽しそうにしていた 屋富祖の歴史もわかりよかった 世代を超えて多くの方たちの出演がとても素晴らしかった。 ・体調が悪かったけどすごいエネルギーで元気になった気がする 音楽も照明もとてもよかった 年齢問わずみんな輝いていた みんな主役! ・昔を思い出しました 年だからこれで最後かなと思ひ連れてきてもらいました 昔を思い出し刺激が得られ日々の生活が楽しく過ごせるきっかけになれば ・子どもたちが本当に素晴らしい 感動で泣いた 音楽もよかった

<p>夏のおんがく自由研究</p>	<p>7月21日(日) 小ホール、多目的室1・2 練習室1 午前の部：167名 午後131名</p>	<p>フルコース1,800円 付添500円 出演・講師：琉球交響楽団</p>
<p>③</p>	<p>収入 380,800円 支出 1,041,396円 助成額 499,000円 収支差 ▲161,596円</p>	<p>コロナ前まで夏休み恒例企画として開催していた琉球楽団の弦楽器、金管楽器、木管楽器、打楽器の解説を聞きながら、楽器を作って、一緒に演奏を楽しむ企画。文化庁文化芸術創造発信拠点事業に採択。</p>
<p>③</p>	<p>【参加者アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本物の楽器に触れあえた 生の音楽とても感動しました 皆さんが楽しそうに演奏されているのが印象的で、わが子もピアノを習っているので楽しむことを忘れないで欲しいと思いました ・体験、ミニコンサート等内容が盛りだくさんだった 宿題が出来て一石二鳥 ・素晴らしい生演奏で子供達もとても喜んでいましたが親の方も感動しました。参加して良かったと思いました。 ・こんなに近くで「本物」に触れ、観れ、学べ聞けて、貴重な経験をさせてもらいました。 ・テレビ、You Tube では伝わらない、本物のすごさ。触れるきっかけになった。 ・こんなに近くで「本物」に触れ、観れ、学べ聞けて、貴重な経験をさせてもらいました。 ・がっきのたいけんもできるし、がっきもつくれるし、いろんながっきをおぼえられたからたのしかったです 	

<p>春風亭一之輔のドッサリまわるぜ 2024</p>	<p>8月4日(日) 大ホール 900名</p>	<p>全席指定 3,800円</p>	<p>出演 : 春風亭一之輔</p>
<p>④</p> 	<p>収入 1,900円 支出 0円 収支差 1,900円</p>	<p>沖縄テレビと共同主催 春風亭一之輔の独演会</p> <p>前座・三遊亭歌之助「てんしき」 春風亭一之輔「真田小僧」、「短命」、「明烏」</p> <p>※本事業の収入はチケット手数料収入のみ。当館は舞台およびレセプションコーディネートを担当。</p>	
<p>亀井聖矢リサイタルツアー2024</p>	<p>9月1日(日) 大ホール 850名</p>	<p>全席指定 一般5,000円 中高生 3,000円</p>	<p>出演 : 亀井聖也</p>
<p>⑤</p> 	<p>収入 371,000円 支出 168,790円 収支差 202,710円</p>	<p>沖縄テレビと共同主催 亀井聖也のピアノソロリサイタル イタリア協奏曲 (バッハ) ノクターン (ショパン) ポロネーズ第5番 (ショパン) バラード第1番・第2番 (ショパン) ピアノソナタ第7番 (プロコフィエフ) En: マズルカ OP.17-4 (ショパン)、自作曲 (亀井聖也)、 ラ・カンパネラ (リスト)</p>	

<p>又吉栄喜 演劇シリーズ 「豚の報い」</p>	<p>3月29日(土) 小ホール 273名</p>	<p>全席自由 一般3,000円、高校生以下1,500円</p>
<p>⑥</p>  	<p>作 : 又吉栄喜 脚本 : 堀江安夫 演出 : 藤井ごう 出演 : 当銘由亮、疊陽子、城間やよい、知花小百合、里内伽奈、松浦慎太郎 演奏 : 寺田英一、伊波はづき</p>	
	<p>収入 767,500円 助成額 2,441,000円 支出 4,938,761円 収支差 ▲1,730,261円</p>	<p>浦添市出身・在住の作家：又吉栄喜氏の芥川賞受賞作品 「豚の報い」を舞台化した。生命力あふれる3人の女性の喜怒哀楽を色彩豊かな沖縄の自然と共に描いた小説を初の舞台化。場末のスナックに迷い込んだ豚によって、魂(まぶい)を失った女の厄を払うため、正吉は、スナックの女たちを連れて、生まれ島の真謝島へ。 文化庁文化芸術創造発信拠点事業に採択。</p>
	<p>【観客アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後80年見ておきたかった舞台です。面白く、沖縄の風習に触れ感動しました。もっともっとみたいです ・沖縄でここまで舞台装置や演出を工夫した公演は見たことなかったので刺激的でした。 ・初めて観る演出法で躍動感溢れる演技と演奏でした。うたきのお話も感動的でした ・私の知識不足で葬事について少し理解が足りない点もあったが、今回の劇を観に来て良かったと言えるほどすばらしかったです。原作小説を読みたいと思いました。 ・残念な事にセリフが聞き取れなかった ・“報い”というテーマが作品全体に一貫していて、単なるホラーにとどまらず人間の倫理観や価値観を問うような作りになっているのがとても面白かったです。 	

・その他の事業

・舞台運営支援事業（施設利用者が排出したごみを処理する。90Lポリ袋を提供し、1袋あたり300円を徴収する。）
ごみ処理実績 89,700円（1袋300円×299袋）

・販路拡大支援事業（てだこホールで開催される催事について主催者の依頼により前売券を受託販売する。）
登録料1公演1,000円 売上金額の10%の手数料 22件の受託 総売り上げ807,600円 手数料収入 103,760円

・クリーンキャンペーンを実施。
毎月第4水曜日、朝のミーティング終了後、職員にてホール周辺（駐車場、歩道、てだこ広場等）のゴミ拾い活動を行う。

・令和6年度 てだこわんフレーズ大賞
職員から1年のスローガンを募集し、運営委員にて選出。管理事務所に掲示した。

「感謝を込めて一致団結」 舞台制作課チーフ：